

令和5年度 調布市立第六中学校 学校経営計画（学校長 佐伯 あつ子）

学校の教育目標	
○自ら学び、考える生徒 ○命を大切にする生徒 ○何ごともやりぬく生徒	
目指す学校像(ビジョン) 例) 学校像, 教員像, 児童・生徒像	
○「自ら学び、考える生徒」→ 魅力ある授業を展開し、学習満足度と学ぶ意欲を向上させる学校 ○「命を大切にする生徒」→ 人権感覚を醸成し、道徳性を養い、自他の生命を尊ぶ心を育成する学校 ○「何ごともやりぬく生徒」→ 安全教育, キャリア教育を充実させ、自分の生き方を豊かに思い描ける力を育成する学校	
ビジョンの設定理由 (本校の現状と課題)	○生徒が主体的に学ぶための魅力ある授業づくり(授業の質的向上, ICTの活用, 特別支援の視点, 教科横断) ○自他の生命を尊重し、良さや違いを認め合う(人権教育, 道徳教育, 教育相談の充実, いじめ・不登校未然防止) ○希望もてる学校(安全・安心な環境整備, キャリア教育の充実, 学校行事の活性化, 地域・保護者との連携)
中期的な経営目標	
<ol style="list-style-type: none"> 1 確固たる人権感覚の基盤の上に道徳教育を充実させ、自他の生命・存在を大切にする態度と豊かな心を育成する。 2 魅力ある授業づくりのための授業改善を継続し、生徒が主体となる学びを実現して、生徒の学ぶ意欲を向上させる。 3 防煙や薬物乱用防止教育, 食育等の充実や食物アレルギーへの理解を深め、体力向上や心身の健康に対する意識啓発を図る。 4 特別支援教育の充実を図るとともに、発達段階に応じた系統的・計画的なキャリア教育を通して職業的・社会的自立の能力を育む。 5 家庭, 地域, 関係機関との連携の強化と地域学校協働本部の活動の活性化を図り、教育活動への理解・協力を推進する。 <p>人・組 OJT を活用した人材育成と組織的な指導体制を確立し、ミドルリーダー, 管理職候補者の育成を図る。</p>	

調布市立学校における共通した領域 <短期的な経営目標>		
1 豊かな心(徳)	2 確かな学力(知)	3 健やかな体(体)
(1) 取組目標(具体的方策)	(1) 取組目標(具体的方策)	(1) 取組目標(具体的方策)
① 人権教育, 道徳教育の全体計画及び年間指導計画の策定・改善(通年), 道徳教育推進教師を中心とした「特別の教科道徳」の授業の充実(年35回)	① 少人数・習熟度別指導(1~3年数学・英語), 読書活動(毎日), 読書週間(2回), 数学ステップアップ教室(10回), 漢字検定(3回)・英語検定(3回), 英語検定直前自習サポート(6回)	① 体力向上週間(3月)の取組, 部活動加入率(90%以上)
② 全教員による巡回指導(毎朝・通年), 六中いじめ防止対策基本方針(4月), SNS 学校ルール(5月), 生活アンケートの実施(毎月), 「SOS の出し方」授業(5月), 不登校を未然に防ぐ支援(SC, 個別学習室の活用)	② 校内研修会(授業改善, ICT, 特別支援教育等), 特別支援の視点での環境・授業づくり, 生徒による授業評価(全教科3回), 学校公開(通年)と保護者アンケート	② 第1学年防煙講演会(3月), 第3学年薬物乱用防止教室(3月), 食育(通年, 給食便り), 食物アレルギー事故防止研修会, 新しい生活様式への意識啓発(通年・随時), SCによる全員面接・自殺防止授業(1回)いのちの安全教育の充実(1回)
(2) 成果目標(数値目標)	(2) 成果目標(数値目標)	(2) 成果目標(数値目標)
① 生徒・保護者による学校評価(年2回)で肯定的評価80%以上	① 学習満足度について, 生徒による授業評価で肯定的評価80%以上	① 体力向上週間(3月)の参加率, 部活動加入率90%以上
② あいさつ運動, 六中いじめ防止対策基本方針に基づくいじめの未然防止, 早期発見, 早期対応。また, 問題行動について, 生徒・保護者による学校評価(年2回)で肯定的評価80%以上	② 校内研修会, 研究授業, 生徒による授業評価(全教科3回)で肯定的評価80%以上。また, 学校公開(通年)とその都度の保護者アンケートで肯定的評価80%以上	② 講演会後の生徒による授業評価(感想文等)で肯定的評価80%以上。また, 参加した保護者アンケートで肯定的評価80%以上
学校の特色を生かした領域 <短期的な経営目標>		
4 キャリア教育と特別支援教育	5 家庭, 地域, 関係機関との連携	6
(1) 取組目標(具体的方策)	(1) 取組目標(具体的方策)	(1) 取組目標(具体的方策)
① 指導計画の改善(5月末), 検証(2月)就職支援ナビゲーターによる授業(9月), 人権作文, 税の作文への参加(8月), 租税教室(7月), 消費者教育(1回)	① 地域学校協働本部との連携協力(通年), 数学ステップアップ教室(10回), 英語検定直前自習サポート(6回), コミュニティスクール開始に向けた準備	
② 校内委員会(年18回)		
(2) 成果目標(数値目標)	(2) 成果目標(数値目標)	(2) 成果目標(数値目標)
① 参加した生徒による授業評価(感想文等)で肯定的評価80%以上	① 参加した生徒による授業評価で肯定的評価80%以上	
② 教員の自己評価で肯定的評価70%以上		

人材育成・組織運営
<ol style="list-style-type: none"> 1 全教員に「資質の向上に関する指標」を示し、自己申告の面接時に各自のキャリアプランを踏まえた到達目標を立てさせる。(年度当初) 2 全校でOJT体制を構築して相互育成の雰囲気を作るとともに、主任選考や外部研修を促し、ミドルリーダーの育成を図る。(通年) 3 管理職候補者を育成するために、業務の改善を図り、学校経営への興味と希望がもてるような言動を意識し、随時面談を行う。(通年)

